

普及だより

きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299
http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行

千葉県君津農業事務所
君津地域農業改良普及事業協議会

編集

千葉県君津農業事務所
改良普及課



来園者を迎えるのはこの笑顔



「ど根性栽培」の完熟ブルーベリー



マフィン、ゼリー、アイスなどお土産も充実



20代の若い園主もいます!

海だけじゃない!! 大地の恵みで人を呼ぶ 木更津市観光ブルーベリー園協議会

木更津市観光ブルーベリー園協議会は、市内の観光ブルーベリー園が協力し合うための組織として、「仲間づくり」「地域に人を呼ぶ」という目的を掲げて平成19年に5園で発足し、現在は参加園10園となっています。

会員の多くは定年退職後、または農業以外の産業に従事しながらブルーベリー園を経営していますが、若手生産者も新たに活動に加わりました。全ての会員が、樹の持つ力を引き出す江澤会長式「ど根性栽培」を学び実践しています。農業や化学肥料を使わずに栽培を行うことで、今年度、全員がエコファーマーに認定されました。また、完熟した「本当に美味しい果実」をお客様に食べて欲しいという園主の思いから、雨が少ない7月下旬から9月中旬に収穫できるラビットアイ種を主体に栽培しています。

協議会の仲間とともに地域のイベント参加、木更津市の商業施設とのスタンプラリー、雑誌広告の掲載など様々な宣伝活動を実施したことで、来園客も増えてきました。

ブルーベリー狩りを「潮干狩りに並ぶ木更津市観光の目玉にしよう」と、関係団体の応援を受けながら一致団結して活動しています。

来年の夏は完熟ブルーベリーを是非味わいに来てください。
(鈴木)

鮮度が一番!! 新たなブランド JAきみつ「まごころ野菜」

JAきみつでは、平成24年度からブロッコリー、枝豆、つるなしインゲンを推奨品目とし、生産を推進しています。どの品目も鮮度が重視されるため、首都圏に近い立地を生かし、「まごころ野菜」というブランドで、量販店向けに契約出荷されています。また、枝豆、つるなしインゲンは食味を重視した品種に統一し、直売所でもおいしいと評判です。



鮮度が自慢の枝豆「湯あがり娘」

ブロッコリー、枝豆は水田での栽培も可能で、秋作のつるなしインゲンは水稻育苗後の空いているハウスを有効に活用できます。そのため、水稻農家の複合品目の一つとしても注目されています。

特にブロッコリーは、

JAと農業事務所が協力し、栽培講習会や品種比較試験などを実施しています。ただ、9月に定植

するため、台風などの被害を受けやすく、湿害対策なども課題です。現在は年内出荷が中心となつていますが、春先まで切れ目ない出荷が求められていることから、作期の拡大を目指しています。

3つの推奨品目は、野菜栽培の経験が浅い方でも取り組みやすく、売り先が確保されていることが強みです。個々の面積は小さい生産者が多いものの、新たな産地として栽培面積は年々増加しています。(川上)



ブロッコリー現地検討会

産地は今

パワーアップ!! 君津の湿地性カラーPR

君津市は、豊かな湧き水を有効に活用した湿地性カラーの栽培が盛んです。11月下旬頃から翌春の5月まで、東京都中央卸売市場を中心に、全国に出荷されています。

湿地性カラーは、凜とした純白の花が印象的で、結婚式やホテルなどの装飾として多く使われています。

しかし、流通量が少ないこともあり、一般家庭ではあまり使われていません。そんなカラーをもっと多くの人に、身近な花として感じてもらうと、君津では愛知県や熊本県とともに「ホワイトデーにカラーを」のキャンペーン



興味津々!! 産地見学会



豪華絢爛!! 県庁ロビー展示

昨年度は、都内花き店「リベルテ」での店頭キャンペーンに先立ち、初めて店員さんたちを産地に招き、カラーほ場での交流会を行いました。これにより店員さんたちの意識が高まり、オリジナルアレンジの花束を販売するなど、より質の高い販売促進活動となりました。

また、君津市小糸花卉園芸組合では、県庁を始めとして、君津・富津・袖ヶ浦の各市役所、君津中央病院などで、これまでにない規模での展示を行い、知名度アップを図りました。さらには、新日鐵住金君津製鐵所50周年記念式典でも豪華な展示が行われました。今後もさらに多くの消費者にカラーの魅力を知ってもらうための活動が期待されます。(市東)

ここがポイント!! WCS用稲

稲WCS(ホールクロップサイレージ)とは、飼料用に栽培した稲の穂と茎葉を一度に収穫して、密封・発酵させた牛の飼料です。

主食用米の生産調整として栽培が増えており、君津地域の今年の作付面積は約100haと、昨年に比べて倍増しています。

WCS用稲の栽培は主食用米の栽培と異なり、「モミ」ではなく「ワラ」を多く穫るための栽培管理が重要になります。

低コストで高品質なWCS用稲の栽培のためのポイントを紹介します。

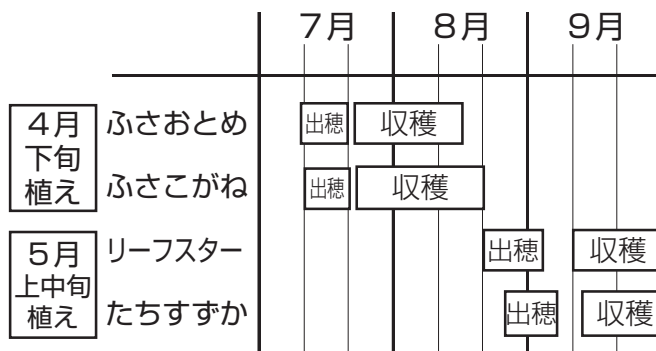


ほ場に積み上げられた稲WCS

1. 品種選定

通常の主食用品種に加え、飼料用の多収性専用品種も検討しましょう。袖ヶ浦市では、主食用品種と収穫時期を分散でき、なおかつ収量の多い「たちすずか」や「リーフスター」といった極晩生の専用品種の栽培が増えています。

主食用品種と専用品種による収穫期の分散



ただし、WCS用稲の収穫作業はコントラクターに委託することになるので、作業を請け負うコントラクターと相談して、作付品種や植付時期を検討しましょう。

2. 土づくり・施肥

WCS用稲では地力が低下しやすいので、資源循環を図るためにも、毎年、牛ふん堆肥を1〜2t/10a施用しましょう。

栽培管理では、葉色をできるだけ落とさず、多く分けつさせ、草丈を伸ばすことがワラの収量を増やすために重要です。WCS用稲の収穫は出穂後10〜20日なので、倒伏の心配はありません。

基肥チツソ量は、主食用品種では通常よりもやや多め、専用品種では7〜9kg/10aです。

生育中期(出穂30〜50日前)に葉色が淡くなれば、チツソ量で3〜4kg/10a追肥します。

リン酸・カリは8〜10kg/10a施用しますが、堆肥を施用していればそれに含まれるので、施肥は尿素等のチツソ単肥で十分です。

3. 水管理

収穫時にほ場を乾かす必要があるため、中干しで一度は田面を固めておきましょう。

収穫時には、泥が混入しないように田面をしっかり乾かすことが重要です。ほ場の排水性にもよりますが、

収穫の30日前頃から落水する必要があります。

4. 病害虫及び雑草防除

農薬使用にあたっては、稲WCSを牛が食べた場合の安全性まで確認された薬剤の中から選んで使用しましょう。

雑草防除については、主食用米の栽培と同様の防除が必要です。

病害虫の防除については、収量に影響がなければ本田防除は省略できますが、周辺ほ場に影響を及ぼさないように注意しましょう。

詳しくは農業事務所までご相談ください。(櫻井)



大型機械を使った収穫調製作業

君津地域の農業を支える農業士

千葉県農業士協会君津支部には30〜40代の15名の会員が在籍しています。経営品目は、水稻、野菜、果樹、花き、畜産など多岐にわたっています。

活動は「会員一人一人が10年、20年先の君津地域の農業を支える人材になるために今、一緒に勉強しよう」という考えのもとに行っています。

一番力を入れている活動は、定例会で自分の経営を発表し、その内容について皆でディスカッションする取組です。

マーケティングや雇用管理、地域営農など共通する話題について意見を出し合うことで、自分には様々な視点を取り入れることができます。

また、2年前から千葉支部、安房支部と合同で経営訪問や交流会を開催しています。

その他にも就農間もない農業経営体育成セミナー生の経営訪問の受け入れやプロジェクト・営農計画発表会での助言

など、後進の育成にも努めています。

今年度、君津支部が世話役となり、平成27年度千葉県農業士協会通常総会を6月2日に「木更津ビューホテル」にて盛大に開催し、千葉県内の各地域から80名が出席しました。総会終了後、北海道中富良野町でメロン等の通販に力を入れている寺坂祐一氏を講師として、マーケティングに関する研修会を開催しました。会員は熱心に学び、その後の交流会でも盛んに意見を交換しました。

千葉県農業士協会君津支部では今後も様々な活動を通じて、自身の経営を發展させていくとともに君津地域の農業を支えていきます。(森田)



経営発表とディスカッション



経営訪問の受け入れ



平成 27 年度県通常総会

「記録・記帳のスズメ」

農業の記録・記帳には、生産と会計の二つがあります。安全・安心な農産物を効率よく生産するため、農薬散布だけでなく、施肥や温度管理など生産履歴全般の記録が大切です。記憶に頼った「昨年と同じ」作業では、気象条件に合った適切な判断はできません。家族や雇用者に作業を伝える場面でも記録は有効です。また会計は、単式簿記から複式簿記にステップアップしましょう。複式簿記では、収支計算から利益がわかるだけでなく、経営資産の状況等が明確となり、一年間の成果を振り返ることができ、生産履歴の記録と合わせて検討することで、気づかなかつた問題点や改善点が明らかになります。記録・記帳は継続することが肝心です。「記録なくしては、経営発展なし!」です。

(市原)

平成 28 年度 千葉県農業大学の学生募集(一般入試)

県農業の担い手を目指す皆さんのお越しをお待ちしています。

▼願書受付:

A 日程:平成27年12月 4日~18日

B 日程:平成28年 2月 8日~17日

▼問合せ:千葉県農業大学校

〒283-0001 東金市家之子 1059

☎ 0475-52-5121

http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/



農地の出し手を募集中です!!

担い手に貸し付ける農地を探しています。貸し付けたい農地がある場合は、お問い合わせください。新たな農地の貸借制度により、(公社)千葉県園芸協会が農地の貸し借りをを行います。

詳しくは、

(公社)千葉県園芸協会農地部

☎043-223-3011

まで、お問い合わせください